

WE ARE YOUR DOL



Department
of Labor

シェアードワークプログラム ビジネス向けツール

シェアードワークはどのようにビジネスに役立つ でしょうか？

シェアードワークプログラムは、一時的な不況時に大切な従業員を守るお役に立ちます。また、季節のリオープニング戦略の一環としても活用できます。シェアードワークを利用することで、大切な従業員を守りし、勤務スケジュールを減らすことで解雇を回避することができます。スケジュールが減らされている間は、従業員はあなたの会社から減額された給与と一定の割合の失業給付率を受け取ります。

例えばXYZ工場は州労働局にシェアードワークプランを提出し、縫製部門の労働時間を10週間20%減らす承認を受けます。これらの従業員は、失業保険を申請することができます。このような従業員は毎週の給付の20%を受け取ることができます。

週手当が400ドルの従業員が完全に失業した場合、失業保険の給付金を200ドル受け取ることができます。シェアードワークプログラムでは、雇用主から週320ドルの給付金(400ドルの20%である80ドルが減額)と、シェアードワーク給付金40ドル(失業保険給付金200ドルの20%)を受け取ります。これは、無給の一週間を経た後のプランの各週の賃金とシェアードワーク手当を合わせた360ドルです。

従業員を維持することは、経営状況が好転したときに素早く態勢を整えることができることを意味します。また、新入社員を募集、採用、研修する際にかかる費用も節約できます。その上、従業員には完全失業という苦勞をかけずに済みます。シェアードワークは、従業員にチームメンバーとしての価値があることを伝えます。レイオフを避けるということは、従業員の仕事を評価し、厳しい時期にもかかわらず雇用し続けたいということから従業員に伝えることとなります。

シェアードワークプランは何を要求しますか？

- 通常週40時間以下の労働時間の従業員に適用されます
- 労働時間とそれに該当する賃金を20%~60%削減しなければなりません
- 付加給付金は、全従業員に対して削減または廃止されない限り、全額維持されなければなりません
- 53週間にわたるプランが承認されます
- 非常にフレキシブルです。これは、影響を受けるユニットの全従業員が対象で、同じ割合で従業員の時間を削減します。異なるユニットは異なる割合で削減できます
- プランが有効な期間中は、プランの対象となるワークグループに従業員を追加雇用することはできません。団体交渉協約が有効である場合、団体交渉ユニットはシェアードワークプログラムに参加することに同意しなければなりません。

従業員給付と資格

従業員は、ニューヨーク州で通常の失業保険給付を受ける資格がある場合、シェアードワークに参加することができます。シェアードワークの週額は、その従業員の週給付額にシェアードワークプランにより時間と賃金が削減される割合を掛けたものです。シェアードワークに参加する労働者：

- 給付年に最大で週給付額の26倍の給付を受けることができます
- シェアードワーク給付金と通常の失業保険給付金を併用すると、1年間に受け取れる給付額は、通常の失業保険プログラム単独で受け取れる給付額(通常の給付率の26倍)を超えて受け取ることはできません
- シェアードワークの雇用主のもとで完全に就労できなければなりません。他の仕事を探す必要はありません
- 追加失業補償給付(SUB支給)を受けているどの週も、シェアードワーク給付を受ける資格がありません
- 別の雇用主のところで働いたり、自営業で働いたりした場合は、シェアードワーク給付金が減額されます

申請方法は？

あなたが、ニューヨーク州内で働くフルタイムの従業員を2名以上雇用し、4暦四半期連続で、あなたまたはあなたの前任者が以下を行っていないなければなりません：

- ・ 失業保険信託基金への支払い

または

- ・ 拋出金の代わりに、元従業員に支払われた給付金の払い戻しを選択した

申請するには、UIオンラインサービスのページ on.ny.gov/Uservices をご覧ください。あなたのNY.gov IDでサインインするか、NY.gov IDを作成する手順に従ってください。サインイン後、「Perform Work for my Company (私の会社の仕事を実行)」ページの「View My UI Information (私のUI情報を見る)」を選択します。左下の「Shared Work (シェアードワーク)」ボタンをクリックします。

シェアードワークプログラムのメリット

シェアードワークプランはいつ開始するのですか？

プランの開始日は、申請書に記載された日付、または弊社がプランを承認した後の最初の月曜日のいずれか遅い日付となります。開始予定日の1ヶ月前までに申請書を提出してください。シェアードワークプランを遡及的に利用することはできません。

柔軟性

ユニットの減少の割合を変更できます。また、ユニットを1週間以上フルスケジュールに戻してから、プランの使用を再開することもできます。影響を受けるワークユニットから人を外すことも、代替の労働者を雇うこともできます。ただし、プランにワークユニットを追加したい場合は、修正された申請書を提出し、承認を得る必要があります。

ビジネス環境の変化は私のプランに影響を与えますか？

シェアードワークの柔軟性により、企業は週単位で経済状況に適応することができます。運営上の必要性に基づいて、ユニットの稼働率を増減させることもできます。

運営上のニーズに基づいて、企業はシェアードワークプランを策定します

シェアードワークは、1つまたは複数の部門、シフト、ユニットで使用できます。このプランでは、関連エリアを選ぶことができます。労働時間と賃金の削減は、参加しているユニットまたは部門の従業員全員に平等に適用しなければなりません。異なる部門やユニットの従業員の労働時間や賃金を、異なる割合で削減することもできます (そのことをプランで指定した場合に)。

どの従業員をシェアードワークプログラムに含めるかを指定します

あなたのプランには、参加する全従業員の氏名と社会保障番号、週の通常労働時間、そして季節従業員、パートタイム従業員、断続的な従業員であるか否かを記載しなければなりません。

すべてが電子的に行われます

あなたおよび参加する従業員は、それぞれの削減された週にオンラインで証明する必要があります。こうすることで、各従業員に適切なシェアードワーク給付額が適時に支払われます。

シェアードワーク給付は失業保険率にどのような影響を与えますか？

シェアードワーク給付は、あなたの経験値評価アカウントに請求されます。つまり、シェアードワークプランの下で支払われる給付金は、失業保険のアカウントに請求されることとなります。これは、あなたの具体的な状況によっては、失業保険料率に影響を与える可能性があります。シェアードワークが失業保険料率に与える影響についてご質問がある場合は、責任および決定セクション ([518-457-2635](tel:518-457-2635)) までお電話ください。

シェアードワークや申請プロセスについて質問がある場合は、どこに問い合わせたらよいですか？

当社のシェアードワークユニットでは、シェアードワークに関する質問にお答えし、プラン申請書の記入をお手伝いします。 [518-457-2635](tel:518-457-2635) までお電話の上、オプション3を選択し、当社のチームメンバーとお話ください。

よくある質問

シェアードワークに関するよくある質問 (FAQ) の全リストの参照先: on.ny.gov/swfaq

シェアードワークプログラムはフレキシブルです。様々な仕事の状況に対応できるようにカスタマイズできます。お金を節約し、雇用を守ります。レイオフを検討する前に、シェアードワークを検討しましょう!